

7月の研究会

非常事態宣言が解除され徐々に日常の生活に戻ってきておりますが、まだまだ注意が必要です。

日展の開催が決まりましたので、日展に向けた研究会を行います。ただし、現在の新型コロナウイルスについては終息したわけではありませんので、今回は作品の写真での実施といたしました。参加に関しましては、下記の内容をよくお読みください。大勢の参加をお待ちします。

作品は修正できる下絵を歓迎します。

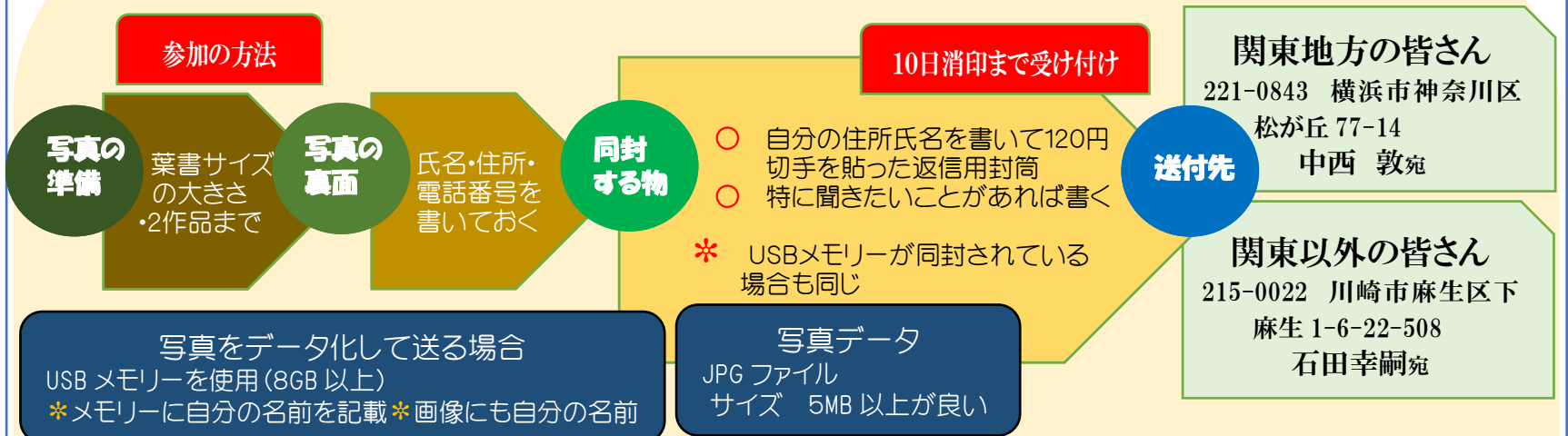
- USBに関することはパソコン、スマホが使用できる方への案内です。
- 作品の写真(葉書大)をお送りいただくと、本部でコピーし、それに講師の指導した言葉を書き、送り返します。

なお、今回の研究会は日展に出品する方だけの研究会ということではありません。どなたでも参加いただけます。

* 研究会参加の作品の写真、データに関しての問い合わせ 中西敦(045-319-0889)

- 19日の研究会は事務局担当者が行います。写真、データの提出された参加者、又見学の皆さんは会場には入れませんのでご注意ください。

応募、又返信用封筒は、定形郵便用「長型3号」が用意できればそれを使用ください。



USBファイルのデータは、パソコン、スマホなどで見ることができます。スマホと接続するには、USB OTGという特別な接続コードが必要です。返却時に簡単な使い方を説明したものを同封します。USBメモリーは8GB以上を用意ください。破損しないように保護した状態で郵送してください。

研究会の持ち方

講師は常務理事が担当します。

- ・示現会館に研究会の会場を設置
- ・プロジェクターで作品を投影
- ・講師がそれぞれの作品について指導
- ・研究会の様子を動画撮影および、メモを取る

参加者に研究会の内容の送付

- ・作品写真をコピーした用紙に内容を記入した物
- ・映像を個人別にUSBメモリーにデータ化した物
- ・同封されていた返信用封筒で送り返します

研究会は7月19日に実施。内容は7月末までに各自に送付する予定です

- 参加費3000円は研究会終了後に指定の口座に振り込んでいただきます。口座番号などの案内は、研究会の内容と一緒にお知らせします。